資料３（第３号議案）

特定非営利活動法人アートNPOリンク
2019年度　事業報告書

●事業報告要旨

2019年度は、残念ながらアートNPOリンクが企画制作の主体となって行う事業を実施することができませんでしたが、引き続き受託事業の活動をして参りました。文化庁と大学・研究機関等との共同研究事業による、女子美術大学「アーティスト・イン・レジデンス（AIR）に関する調査事業」では、文化庁が過去に実施してきたAIRの補助事業の事業実績の検証作業と調査全体の事務局支援を行いました。えずこ芸術のまち創造実行委員会の委託による「えずこホール（仙南芸術文化センター）事業評価調査」では、「えずこ芸術のまち創造事業」の効果の検証を行うため、事業実績の整理、アンケート調査、ヒアリング調査、パブリシティ効果、経済波及効果等を行いました。その他にも、沖縄県那覇市の若狭公民館による「パーラー公民館の評価・検証調査」や楽友協会おきなわによる「音楽体験を通した不登校児童・生徒の社会的接点をつくる音楽プログラムの検証に関する調査」といった文化芸術事業の評価や検証に関わる受託調査研究を行いました。

調査研究の受託業務を通じて、今後のアートNPOリンクのネットワークをより広げ、多様なセクターのパートナーとの連携や協働の可能性を開く活動を展開しながら、持続可能な組織運営のために外部資金の獲得に努めました。

アートNPOリンクの2019年度事業は、以下の事業を実施しました。

●昨年度の事業概要

フォーラム事業

該当事業なし

ワークショップ事業

該当事業なし

国際交流事業

該当事業なし

情報収集・発信・調査研究事業

アーティスト・イン・レジデンスに関する調査事業（受託）

えずこホール（仙南芸術文化センター）事業評価調査（受託）

協働アート NPO コーディネート業務（「パーラー公民館」評価・検証業務）（受託）

音楽体験を通した不登校児童・生徒の社会的接点をつくる音楽プログラムの検証に関する調査（受託）

コーディネート事業

該当事業なし

その他目的を達成するために必要な事業

該当事業なし

●事業内容

情報収集・発信・調査研究事業

アーティスト・イン・レジデンスに関する調査事業（受託）

文化庁と大学・研究機関等との共同研究事業として、女子美術大学（日沼禎子氏）が実施し、アートNPOリンクが事務局の業務支援と調査の一部を支援しました。具体的には、文化庁が過去に実施してきたアーティスト・イン・レジデンスに関する補助事業の事業実績の検証（実施団体数、外国人・日本人の参加人数、選考方法の区別など）を集計・分析を行いました。（2019.8～2020.3）

えずこ芸術のまち創造実行委員会「えずこホール（仙南芸術文化センター）事業評価調査」（受託）

2019年度の「えずこ芸術のまち創造事業」の効果の検証にあたって文化芸術の「本質的価値」、「社会的価値」、「経済的価値」に着目し、その効果の検証を行うため、事業実績の整理、アンケート調査、パブリシティ効果、経済波及効果等の調査を行いました。（2019.4～2020.3）

音楽体験を通した不登校児童・生徒の社会的接点をつくる音楽プログラムの検証に関する調査（受託）

文化庁の令和２年度「障害者による文化芸術活動推進事業（文化芸術による共生社会の推進を含む）」に採択された、一般社団法人楽友協会おきなわによる音楽プログラムの効果を検証するため、参加者の事前・事後のアンケート調査と観客へのアンケート調査を行いました。（2019.4～2020.3）

特定非営利活動法人地域サポートわかさ：協働アートNPOコーディネート業務（受託）

沖縄県那覇市の若狭公民館の指定管理団体である特定非営利活動法人地域サポートわかさが、隣接する曙地区において実施する移動式屋台型公民館（パーラー公民館）の活動で、地域の実態に即した創造的なワークショッププログラムを開発するために、アーティストやアートNPOとのコーディネートを行いました。また、移動式屋台型公民館の利用の実態調査やワークショップ参加者に対するアンケート調査を行い、本事業の評価、検証を行いました。（2018.7～2019.2）